

令和元年5月14日

出水期を前に櫛田可動堰で水門操作の訓練を行います。

櫛田可動堰は、普段は農業用水を取るため水門により水を堰き止めていますが、台風や大雨などの時にはその水門を開けて洪水が安全に流れるようにしています。

このように治水上重要な水門であるため、水門が確実に開くことが重要です。三重河川国道事務所では、出水期を迎えるにあたり、確実に水門を開けるため三重河川国道事務所の職員を対象として水門の操作訓練を下記の通り行います。

1. 場所：櫛田可動堰（松阪市山添町地先：櫛田川左岸JR紀勢下流約300m）
2. 日時：令和元年5月15日（水）14時から16時
3. 配布先：三重県政記者クラブ
三重県第二県政記者クラブ
松阪記者クラブ
4. 解禁指定なし
5. 問合せ先：国土交通省三重河川国道事務所
河川管理課長 井田 理
河川管理課専門官 瀬古 信広

TEL 059-229-2217（代表）

FAX 059-229-2231（代表）

櫛田可動堰の概要

●櫛田可動堰 位置図



●櫛田可動堰



●施設構造

施設構造:【櫛田可動堰】

ローラーゲート:2門(NO.1,9)

シェル構造ローラーゲート:7門(NO.2~8)

施設構造:【祓川水門】

スライドゲート:6門(3.0m × 2.2m)

●訓練内容

- ①櫛田可動堰の開閉操作
- ②祓川水門の開閉操作